

WE しもやま LOVE



来て！見て！体験！！しもやま産業フェスタ初開催

下山商工会青年部主催による「しもやま産業フェスタ」が初開催されます。

このイベントは、地区内にはどんな仕事をしている事業者さんがいるの？商工会って何だろう？青年部って何している人？などの疑問に答えるため、地域の皆さんに下山の産業を“知ってほしい、見てほしい、体験してほしい”をコンセプトに開催されます。

下山地区の地元企業が出展し、職業体験やワークショップができます。

また、自衛隊・警察・消防などの働く車がやってきます！多くの方々のご来場をお待ちしております。

- 日 時 令和7年4月29日（火・祝）
午前10時から午後3時
- 場 所 豊田市役所下山支所駐車場（雨天中止）
- 内 容 働く車乗車体験、制服を着て写真撮影など
- 駐車場 下山運動場
- 問合せ 下山商工会 電話90-2602



▲働く車大集合



同日開催！ 鯉恋フェスタ

しもやま産業フェスタと同日、鯉恋フェスタを開催します。基幹集落センター前では、下山名物の手作りソーセージや五平餅、焼き菓子をはじめ地元飲食店の出店、地元キッズダンスや伊藤みこちゃんによるパフォーマンスなどのステージイベントもあります。

また、5年ぶりに巨大こいのぼりが帰ってきます。今回はうろこに“将来の夢”を描いて飾り付けよう！がテーマです。完成した鯉のぼりは三河湖テラスこりんで展示予定です。詳細スケジュール等は、しもやま観光協会ホームページで確認してください。

- 問合せ しもやま観光協会 電話90-2530



しもやま観光協会公式
ホームページ ⇒



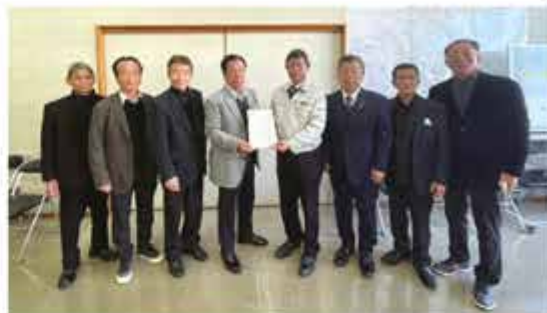
県と市へ道路に関する要望書を提出しました

令和7年2月18日（火）下山地域まちづくり推進協議会は、豊田加茂建設事務所と豊田市建設部へ道路整備に関する要望書を提出し意見交換を行いました。

要望書は、根引・林添バイパスの整備計画やトヨタテクニカルセンター下山の本格稼働による下山地区の生活環境への影響を当協議会で協議し、まとめました。引き続き地域が安心して生活できるよう、自治区長や基盤整備部会のメンバーと協力しながら県・市と調整していきます。

【主な要望内容】

- ・現在の301号線とバイパスの安全な接続について
- ・渋滞対策について
- ・平成24年締結の覚書の進捗状況の提示について



▲豊田加茂建設事務所



▲豊田市建設部



しもやまフォトコンテスト#2024結果発表

しもやま観光協会が実施した「しもやまフォトコンテスト#2024」について、写真172点、Instagram投稿156点の作品応募がありました。

令和7年3月21日（金）香恋の館にて授賞式が行われ、受賞された方に、賞金と豪華賞品が手渡されました。たくさんのご応募ありがとうございました。写真は香恋の館2階ギャラリーに展示されていますのでぜひご覧ください。また、しもやまフォトコンテスト#2025も開催中です。たくさんのご応募お待ちしております。

受賞作品

グランプリ「しもやまラリー」、金賞「三河湖高原一望」、銀賞「紅葉三河湖」、銅賞「奉納太鼓」



グランプリ作品「しもやまラリー」



金賞作品「三河湖高原一望」



豊田しもやまラリー2025が開催されます



令和7年5月25日（日）に羽布町にて「豊田しもやまラリー2025」が開催されます。

豊田しもやまラリーは、中部・近畿地方の地方ラリー選手権として開催され、下山地区での開催は今年で4回目となります。

当日は、巴ヶ丘小学校下広場でセレモニアルスタートが行われるほか、スペシャルステージ（SS）を走行する迫力満点のラリーカーを間近で観戦することができます。

また、同会場では、飲食ブース出展やラリー車両展示など、ラリーを身近に感じ、子どもから大人まで楽しめるイベントを実施予定です。多くの方のご来場をお待ちしています。

11月に開催される世界ラリー選手権（WRC）に向けて、地域一体となってラリーを応援しましょう！

【豊田しもやまラリー2025概要】

■日時 令和7年5月25日（日）

午前8時から午後2時頃まで

■場所 巴ヶ丘小学校下広場

（会場へは無料のシャトルバスを運行します）

■内容 ・セレモニアルスタートでの応援

・スペシャルステージ（SS）の観戦

・イベント開催

（勝田範彦選手のトークショー、飲食ブース出展等）

・応援グッズ配布、オリジナルグッズ販売

※ 詳細は各自治区に配布するチラシをご確認ください。



▲昨年度の勝田範彦選手トークショーの様子



わくわく事業団体報告 花山自治区振興部健康促進隊

令和7年3月16日（日）、第2回花山「あせび」てくてくウォーキングが開催されました。団体の恩田代表にお話を伺いました。

恩田代表のヒトコト：雨予報で開催は最後まで悩みましたが、なんとか雨が上がり開催することができました。当日は、計67人の方にご参加いただきました。

昨年に引き続き実施された、明治安田によるベジチェック（野菜摂取量測定）は昨年から数値が改善したか皆さんドキドキしながら楽しんでいました。また寒い日であったため、ゆうあい花山の豚汁のふるまいは、参加者の体に染みました。

今年、新しくなった点として、トヨタテクニカルセンター下山の西エリアの前を歩くことができました。地域内の事業所を知るいい機会になったと思います。令和7年度のわくわく事業にも申請していますので、皆さまのご参加お待ちしております！



▲蕪木集会所の前で集合写真



▲TTC-Sの西エリアの前を歩きました

下山の自然あれこれ「⑮羽布地区のケヤキ通り」

羽布地区の巴川沿いに、ケヤキ通りがあることをご存じでしょうか？ 場所は、三河湖へ向かう県道の、手づくり工房山遊里から熊野神社までの区間です。この左岸側に、スギ・シラカシ等とともに、ケヤキの大木がズラッと並んでいます。

ここには、太さ60cm以上、高さ20m以上のケヤキが12本もあり、まさに「ケヤキ通り」の様相を呈しています。太さ120cm、高さ30m程度もある、巨木と呼べる個体もあります。ケヤキは、肥沃な河岸に多く見られる樹種で、本連載の「②杣沢川のケヤキの大木」（和合町）でも取り上げたように、矢作川・巴川沿いに多く生えて、1971年に豊田市の「市の木」に指定されました。

ケヤキ材は赤みを帯びた美しい木目をしており、強度・耐久性に優れていることから、お寺や民家の床の間などに利用されてきました。京都清水寺の「清水の舞台」を支える土台の柱がケヤキであることや、東大寺の柱がケヤキ丸太をヒノキ板で囲っている等は有名な話です。このように、ケヤキは古くから多方面に利用されてた樹種で、広葉樹の中でも特に高値が付く、いわゆる高級材です。そのため、市内のケヤキ大木の多くは戦後に伐採されてしまいました。だからこそ、このサイズのケヤキが、天然で、これだけの本数が揃っている、羽布地区のケヤキ通りのケヤキは貴重な地域資源だと言えるでしょう。



▲太さ120cmのケヤキの大木



しもやま民話の生まれた里巡り～大沼を歩く～を開催

令和7年3月8日（土）、地元作家なかむらひろこさんを講師に招き、地域の暮らしや自然に触れながら歩いて巡るイベントを羽布・和合に続き、大沼で開催しました。

当日は、地区内外から20名が参加し、定員満員となりました。本誌連載中のなかむらさんの民話にも登場する、清寿院（せいじゅいん）やお椀淵（おわんぶち）などの史跡を巡りました。

お椀淵の伝説は、宴や法事の際などでお椀が足りない時に、紙に「いくつお椀を貸してください」と書いて大岩に置くと、次の日、岩の上に頼んだ数のお椀が並んでいるというもの。お椀淵の現地では、「あの水深が深い場所の近くに大岩があったのかな」という参加者の方や「小学生の時は体育の授業でお椀淵を泳いだ」という地元の方のお声が聞けました。

皆さんの家の近くにも民話や昔話がたくさん残っているので、市電子図書館の「しもやまの民話」などを使って探してみてください。

また令和7年度も、イベントを開催予定です。各戸回覧などで周知しますので皆さまのご応募お待ちしております。



▲清寿院で地元講師よりお話



▲枯れないという伝説の「お十七井戸」



令和7年度 転入、転出者の紹介



令和7年度 転入者



こんどう まさのり
副支所長 **近藤 正典**

保健部保健衛生課から異動してまいりました。はじめての支所勤務でかなりの緊張感がありますが、山と川に囲まれた地域で生まれ30年以上過ごしておりますので、その経験と感覚を一日でも早く発揮、還元できるよう頑張ります。



かとう さいこ
主査 **加藤 彩子**

上下水道局料金課から異動してきました。下山地区の皆様が楽しく元気に過ごしていけるよう、頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



しもだ せつこ
主査 **下田 節子**

文化財課足助分室から異動してきました。20年ぶりの下山。戻ってこれるととても嬉しいです。窓口での届出の受付や証明発行など1日でも早く業務に慣れるよう頑張ります。ちなみに物心つく頃から下山地区の五平餅のファンです！



いのもと たかし
主査 **井ノ本 崇史**

スポーツ振興課から異動してきました。地域の暮らしを支え、住みよいまちづくりに貢献するとともに、より多くの人に下山地区の魅力を知ってもらえるよう発信していきたいと思っております。

令和7年度 転出者



お世話になりました

加納 美智代：会計課へ（右から1人目）

大竹 めぐ美：退職（右から2人目）

中根 裕之：退職（右から3人目）

松本 理沙：学校教育課へ（右から4人目）

前田 浩貴：地域交流課へ（右から5人目）

下山地区データ



人口
3,915 人
(-81)



男性
1,957 人
(-29)



女性
1,958 人
(-52)



世帯数
1,646 世帯
(6)

(3月1日現在)
※ () は前年同月比

発行者情報

編集・発行

お問い合わせ

豊田市役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）

毎月15日発行

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344

MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





【社協下山支所だより】

まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp

豊田市社会福祉協議会は令和7年に法人化50周年を迎えます

豊田市社会福祉協議会は、令和7年10月1日に法人化50周年を迎えます。それに合わせて法人化50周年記念ロゴマークを作成しました。このロゴマークは、本会が令和7年度に迎える法人化50周年を広く周知するために活用します。



【デザインのコンセプト】

『誰もが安心して自分らしく生きられる支え合いのまちづくり』をコンセプトに、あらゆる地域・人を漏らすことなく支える様子を表現しています。また、人・山・川・車・花のイラストで豊田市の魅力を伝え、温かみとぬくもりのあるまちづくりを目指す想いを込めたロゴデザインにしています。

お世話になりました ～退職者・異動者よりごあいさつ～

3月末をもちまして退職することになりました。

6年半という短い間でしたが、未熟な私がここまで勤めることができたのも、支えてくださったおいでんクラブの利用者のみなさま、地域のみなさまのおかげです。本当にありがとうございました。

これからのみなさまのご健康とご活躍をお祈りしています。

古田 美佐子（退職）



2年間という短い期間でしたが、お世話になりました。「子どもの声が聞こえ、笑顔で暮らせるまちしもやま」を目指して、みなさんと一緒に活動できなくなるので残念です。下山は、人も環境も良くとてもいい地区でした。有難うございました。

次は旭地区で働くことになりました。

ぜひ、ぬくもりの里に遊びに来てください。

石黒 富美子（旭支所へ）



よろしくお願いします ～採用者・転入者～

稲吉龍太郎（高岡出張所から） 大竹奈々子（新規採用）

4月からの新体制は5月号にてお知らせいたします



下山交流館だより

連絡先
TEL:0565-91-1650
FAX:0565-91-1030



開館:午前9時～午後9時 休館日:月曜日(祝日、振替休日を除く) H P: <http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

令和7年度 交流館自主グループ一覧



※自主グループに関するお問い合わせ、見学等については交流館へご連絡ください。

グループ名	活動内容	活動場所	活動日時
しもやまコーラスささゆり	コーラス	視聴覚室	第2・4(火) 9:00～11:00
結 花	フラダンス	視聴覚室	第1・3(水) 13:00～15:00
なごみの会	パッチワークキルト	12 会議室	第4(木) 12:00～15:00
手編みサークル	編み物	12 会議室	第1・2・4(土) 9:00～12:00
下山囲碁・将棋クラブ	囲碁・将棋の対局	21 会議室	第1・3・5(土) 9:00～15:00
フォトサークル SMY	写真撮影および講評	下山地区周辺他	不定期
書架係(ショッカー)	図書利用促進活動	図書室	不定期
ささゆり下山保存会	ささゆりの保護活動	下山地区周辺他	不定期

講座案内

やまの保健室ぷらすサロン

【日 時】4月17日(木)9時30分～11時30分

【場 所】基幹集落センター

【対 象】どなたでも

【申込み】不要

【内 容】・看護師相談

・カラオケを楽しもう!!



令和7年度 雑誌一覧

- CREA(女性総合誌) new
- 日経 TRENDY (ビジネス) new
- NHK すてきにハンドメイド(手芸)
- NHK 趣味の園芸やさいの時間(園芸)
- LDK(生活) ● yoga JOURNAL(健康)
- Kodomoe(子育て)
- 旅の手帖(旅行) ● 暮らしの手帖(生活)
- クロワッサン(女性週刊誌)

4月より Wi-Fi 使えます

4月から豊田市内の交流館全館に豊田市交流館フリーWi-Fiが完備されました。会議・勉強や調べものなどにご活用ください。

忘れ物 ありませんか?

交流館廊下に忘れ物を並べています。お心当たりの方は窓口までお申し出ください。4月末で処分させていただきます。

蔵書点検の お知らせ

5月23日(金)

図書室を閉鎖します。

書架からの貸出はできません。返却、継続貸出、予約資料の貸出のみとなります。ご了承ください。



子育てサロン

3月におもちゃが新しくなりました。土日には不定期で11会議室を開放しています。ぜひ遊びに来てください!!

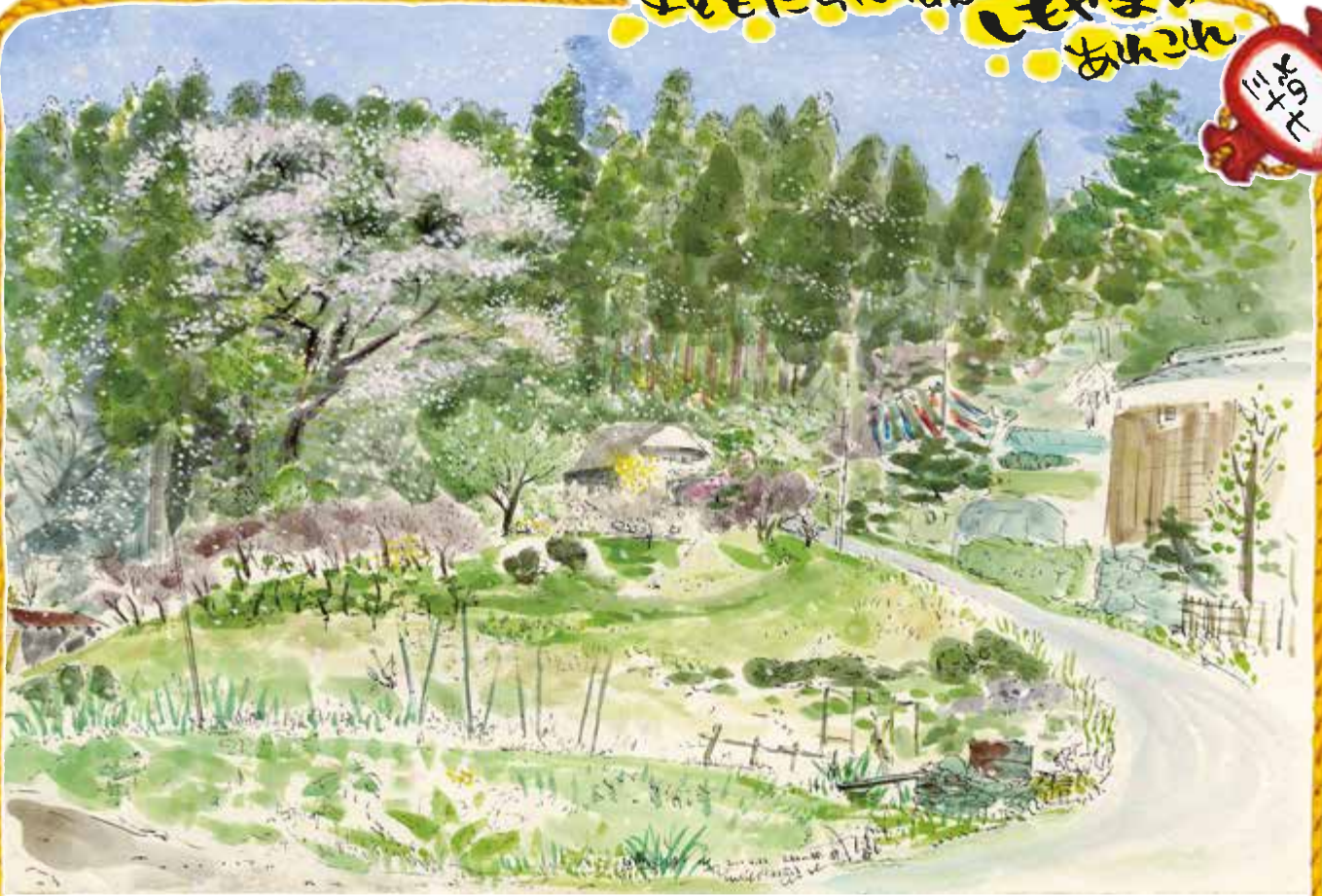


5月口ビー展示

★平石 東さん

マクラメ編みと柿渋染め

★交流館職員手作り作品



「大林の本桜」 2001.4.22 なぎあむら ひろこ 筆

豊田市の指定天然記念物

大林のヤマザクラ

絵と文 なぎあむら ひろこ

「大林のヤマザクラ」は、幹回りが4mを超える古木で、東大林町にある豊田市指定のヤマザクラだよ。指定されたのは、下山村が豊田市へ合併前の平成12(2000)年12月25日です。現在豊田市指定になって「大林のヤマザクラ」と呼び、東大林のヤマザクラ」とは呼ばないよ。

地上2mの所で三方に分かれた枝を広げる姿は、昔はみごとでしたので、村の文化財として天然記念物に指定されたのですが、残念なことには度重なる台風の被害で、一本、また一本と枝が折れ、今は南に伸びる枝一本になってしまっています。

立岩へと抜ける道の東向きの土手に根を張った大林のヤマザクラは、周囲を樹々に囲まわっていて、花時のみごとさは昔のようではないけれど、土手に盛り上がるように生えた根と幹の力強い姿を見ると、昔の花盛りの様子が想われます。

ちょうど、天然記念物に指定された翌春の晴れた日に「大林のヤマザクラ」の前に座って描いた絵を見て下さい。

昔は五月に咲く年もあったそうですが、段々早くなっています。大林のヤマザクラの後ろの道に立つ地元でミズメザクラと呼ばれる白い花が遅れて咲くのも美しいよ。



●3月に訂正した 昭和57(1982)は(1982)が正しいです。度々お申し訳ありません。